

平成15年度第3回県民活動審議会の概要について

1 開催日時・場所

平成15年9月10日(水) 14:40~16:40 山口県庁共用第3会議室(4F)

2 出席者

委員 樋口会長 横田副会長 安藤委員 石川委員 伊妻委員 蔵重委員 高本委員 名和田委員 西山委員 林委員 平田委員 船崎委員 吉岡委員
(18名中13名出席)

県 環境生活部長、県民生活課長、県民活動推進室長ほか職員5名

オブザーバー 「やまぐち県民活動きらめき財団」藤屋副理事長

3 概要

(1) 会議概要

「県民活動促進基本計画検討委員会の再開について」「県民活動白書(案)」「県民活動タウンミーティング(案)」について事務局から説明を行い、委員から意見を聴取。

(2) 主な意見等

県民活動促進基本計画検討委員会の再開について

- ・設置について了解。
- ・委員会のメンバーは、下記8人とすることで了解。
安藤委員 石川委員 西山委員 林委員
平田委員 船崎委員 横田委員 吉岡委員
- ・1回目の委員会は11月7日(金)15時~の予定

県民活動白書(案)について

- ・コラムがボランティア活動に偏りすぎている。NPO活動やコミュニティ活動の事例も紹介すると良い。県民活動全体の視野に立った紹介の仕方を工夫してほしい。また、パワーアップ賞の団体紹介を充実してほしい。
- ・ボランティア活動の事例で、施設訪問等の福祉分野を載せるべきではないか。福祉関係のボランティアは、ボランティアの代表といえると思う。子育てボランティアも入れてほしい。順番やグループ分けについても分かりやすいものにしてほしい。
- ・余白部分をなるべく出さないように写真のサイズに変化を持たせたりイラストなどを入れてはどうか。
- ・奉仕体験活動という言葉は適切か。奉仕=ボランティアではないのでは。
- ・県民活動支援団体連絡会議、センターネットワーク会議等の説明と推進体制図への記載があるとよい。
- ・市町村についても、コミュニティ活動、ボランティア活動、NPO活動の事例等をバランスよく紹介できるとよい。
- ・協働事例の紹介の中に記述の間違いがあるのでは。再確認してほしい。
- ・支援センター的な活動をしている公民館が増えている。独自の活動をしているところもある。白書の中に盛り込んでほしい。
- ・県民活動において、青少年への教育の果たす役割は極めて大きい。その意味においては、今回の白書の教育関係の記述は迫力に欠ける。次年度以降は、もっと力を入れていただきたい。

- ・内容や記述が少し研究論文的で堅いのではないか。ひらがなを多用するとかもう少し工夫してみてもどうか。
 - ・写真の使い方などデザイン的にもまだ工夫の余地がある。
 - ・活動事例を盛込んでCD-ROM化したら面白いのではないか。
- (県) 時間的な制約や枚数の関係もあるので、委員の意見を参考に、今年度対応が無理なものについては、次年度以降の白書で反映させるよう検討したい。

タウンミーティングについて

- ・審議会委員の参加者を下記のとおり決定
周南会場 高本委員 平田委員 横田副会長
下関委員 樋口委員 船崎委員 横田副会長
 - ・他の委員についても次ごろがつけば参加していただきたい。
- (県) 今後、地元の団体や大学等と最終的な調整をしていくのでよろしく願いしたい。